

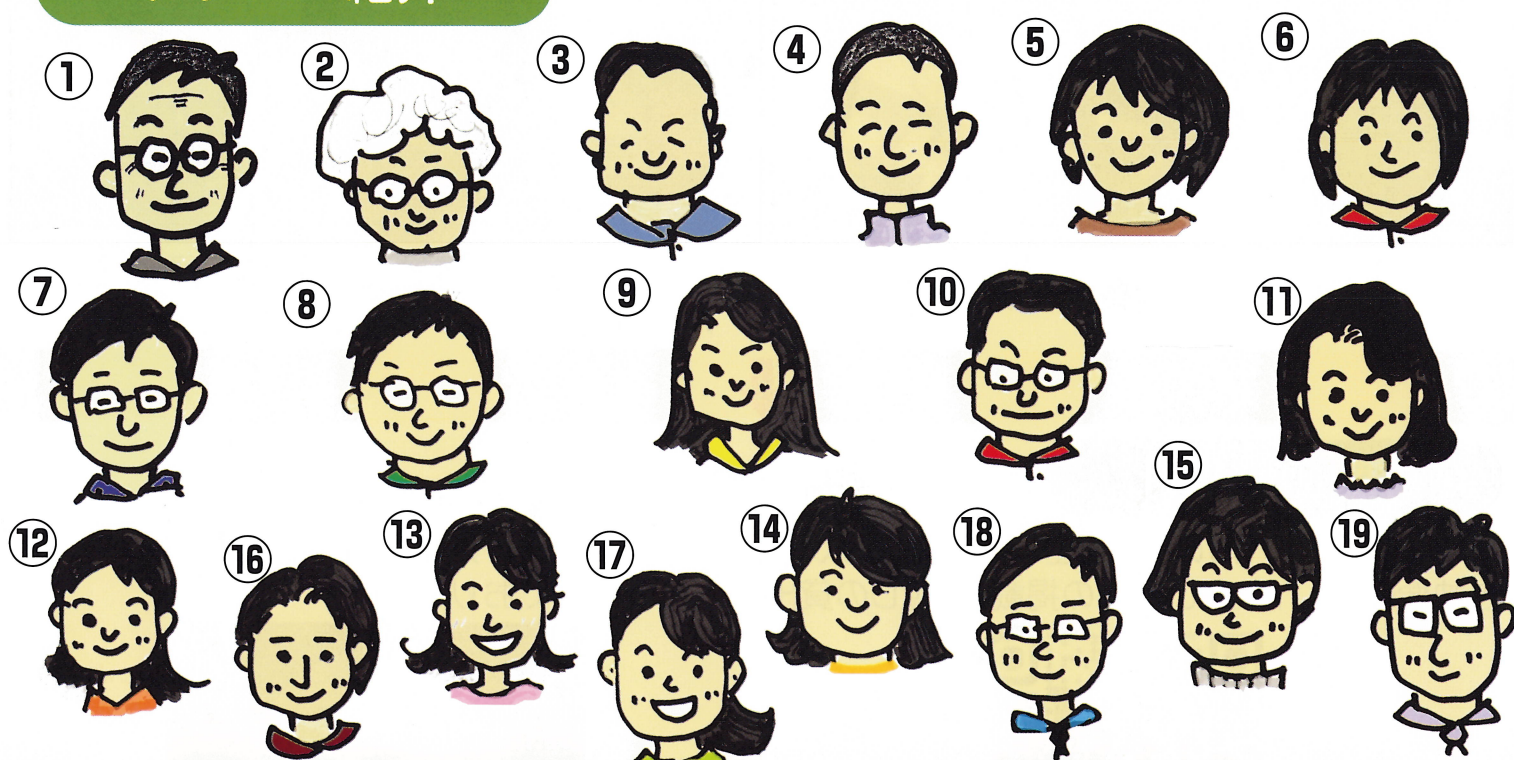
なすはあった会よ

なすあった会



『なすあった会（生活支援体制整備事業）』とは、住民、民生委員、NPO、ボランティア、介護事業所などの多様な方々が集まり、『自分らしく生きられるまち：いつでも集える居場所があり、見守り合いながら、困ったときには助け合える仲間がいて、みんながいきいきと活躍できる』という目指す地域像を掲げ、「こんな活動があったらいいな」や「こんな地域にしたい」を話し合う場です。

メンバー紹介



●委員

- ①杉本 賢蔵（ボランティア団体）
- ②荒木 純子（NPO）
- ③丸田 省二（元公民館長）
- ④渡邊 竜生（介護事業所）

- ⑤新巻 はるみ（女性団体連絡協議会）
- ⑥吉田 文枝（民生委員・児童委員）
- ⑦中村 公洋（ケアマネ協議会）
- ⑧鈴木栄一（公民館長）

- ⑨山田 則子（町保健福祉課）
- ⑩津田 博之（社会福祉協議会）
- ⑪川上 未来（地域包括支援センター）

●関係職員

- ⑫有本 悠里子（町保健福祉課）
- ⑬小山田 清香（ // ）
- ⑭益子 恵莉（ // ）

- ⑮米山 雅子（地域包括支援センター）
- ⑯山下 里美（ // ）
- ⑰古谷 直子（ // ）

- ⑱渡邊 貴俊（社会福祉協議会：SC）
- ⑲山口 貴志（ // ）

なすあった会では、 住民同士の助け合い・支え合いが 広がるように寸劇を取り入れています！



取り組み内容

住民同士の助け合い・支え合い活動の重要性について、住民にわかりやすく説明するため、寸劇を活用した普及啓発を実施しております。



寸劇発表

地域の助け合いが「ある」「ない」を比較できるように、「こんな地域は嫌だ」と「こんな地域に住みたい」の2パターンを地域のサロンで発表しました。

寸劇を観た方の感想として、「寸劇のとおり、助け合いは必要だ」「これからは近所同士での声掛けが必要だ」という声がありました。



成沢地区のサロンで披露

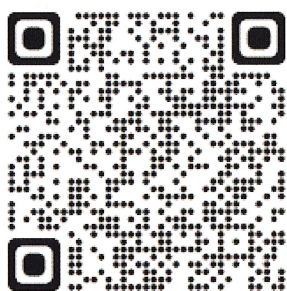


ちょっとした助け合いで、ご近所の方が
灯油を給油してあげる場面。



寸劇の映像化

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地域に出向くことが難しくなったことから、寸劇を映像化し、YouTubeへの掲載やDVDの貸出を現在も行っております。



QRを読み込むと、YouTubeで寸劇動画
をご視聴できます。



DVD貸出についての問合せは、下記
までご連絡ください。

お問い合わせ

那須町社会福祉協議会 担当：生活支援コーディネーター TEL 0287-72-5133